

# 様式集

## 様式集目次

別記第 1 号様式	予報（注意報を含む）、警報並びに情報等受理票	1
別記第 2 号様式	情報受理票	2
別記第 3 号様式	被害状況調査票	3
別記第 4 号様式	災害情報	5
別記第 5 号様式	被害状況報告書	7
別記第 6 号様式	職員動員連絡簿	9
別記第 7 号様式	非常配備体制報告書	10
別記第 8 号様式	動員可能者数報告書	11
別記第 9 号様式	応援要請書	12
別記第 10 号様式	避難所設置及び受入状況	13
別記第 11 号様式	物品受払簿	14
別記第 12 号様式	物資給与及び受領簿	15
別記第 13 号様式	応急仮設住宅台帳	16
別記第 14 号様式	住宅応急修理記録簿	17
別記第 15 号様式	災害派遣要請の要求について	18
別記第 16 号様式	自衛隊災害派遣部隊の撤収要請の要求について	19
別記第 17 号様式	北海道消防防災ヘリコプター緊急運航伝達票	20
別記第 18 号様式	北海道消防防災ヘリコプター緊急運航に係る災害等状況報告書	21
別記第 19 号様式	水防立入検査証	22
別記第 20 号様式	公用負担命令書	23
別記第 21 号様式	公用負担権限委任証	24
別記第 22 号様式	水防活動実施報告書	25

別記第1号様式（第3章第1節1関係）

予報（注意報を含む）、警報並びに情報等受理票						
部長	次長	課長	主幹	係長	係	合議
受信日時	年 月 日 午 前後			時 分	電話 無線	文書 その他
発信者				受信者		
予報（注意報を含む）、 警報並びに情報等の 種 別				発表時刻		
受 理 事 項						
処 理 て ん 末						

別記第2号様式（第3章第3節2関係）

情 報 受 理 票

受 理 日 時	月 日 午 前後 時 分
受 理 者 名	
情 報 者 名	住所
	TEL
	氏名
情 報 内 容	
担 当 部 署 対 応 要 請	要請済み ・ 未要請 ・ 対応必要なし
対 応 部 署	部 課・室 （要請受理者： ）
対 応 日 時	月 日 午 前後 時 分
対 応 内 容	

別記第3号様式（第3章第3節3関係）

被 害 状 況 調 査 票

（災害の種別 \_\_\_\_\_）

1 基礎的事項

（ 年 月 日 時 分現在）

住 所	岩見沢市		
世帯主 氏 名		世帯主 の 職 業	
世帯人員	人	住宅の種別	持家、借家、給与住宅、公営住宅、非住宅、空家、その他

2 被害状況

区 分	調 査 項 目		被 害 状 況	被害金額又は内訳
人的被害	死 者		人	1 氏名
	行 方 不 明		人	2 性別
	負 傷	重 傷	人	3 年齢
		軽 傷	人	4 原因
住 家 の 被 害	全 壊 ( 焼 )		棟 m <sup>2</sup>	千円
	流 失		棟 m <sup>2</sup>	千円
	半 壊 ( 焼 )		棟 m <sup>2</sup>	千円
	浸 水	床 上	(浸水 cm) m <sup>2</sup>	千円
		床 下	m <sup>2</sup>	千円
		便 槽	有 ・ 無	汲取の必要 有 ・ 無
	車 両 ・ 構 築 物 など		件	千円
計		m <sup>2</sup>	千円	
非 住 家 の 被 害	( 被 害 内 容 )	( 建 物 の 種 類 )	m <sup>2</sup>	千円
			m <sup>2</sup>	千円
			m <sup>2</sup>	千円
	計		m <sup>2</sup>	千円
農 業 被 害	流 失 、 埋 没 ( 農 地 )	田	ヘクタール	千円
		畑	ヘクタール	千円
		小 計	ヘクタール	千円
	冠 水 、 浸 水 ( 農 作 物 )	田	(冠水) (浸水) ヘクタール	千円
		畑	(冠水) (浸水) ヘクタール	千円
		小 計	(冠水) (浸水) ヘクタール	千円
	農 業 用 施 設		(内容)	千円
営 農 用 施 設		(内容)	千円	

(注1) 住宅の種別欄は、該当する項目を○でかこんで下さい。

(注2) 非住家は営業以外の事務所、集会所、倉庫、納屋、鶏舎などをいいます。

部		班	調査員名	印
区分	調査項目		被害状況	被害金額又は内訳
農業被害 (続き)	家畜	牛頭、馬頭、豚頭 山羊、綿羊頭、鶏羽		千円
	その他	(内容)		千円
	計			千円
林業被害	林地	か所	ヘクタール	千円
	林道	か所	m	千円
	林産物		件	千円
	その他	(内容)		千円
	計			千円
衛生施設被害	水道		か所	千円
	専用水道		か所	千円
	病院		か所	千円
	その他		か所	千円
	計			千円
第2次産業被害	建物・構造物	棟	m <sup>2</sup>	千円
	機械設備・装置		台 か所	千円
	車両、その他の固定資産		台 か所	千円
	原材料・燃料等			千円
	商品・製造品			千円
	その他			千円
	計			千円
その他被害				千円
				千円
				千円
				千円
合計				千円
備考				

(注3) 産業関係の被害は、世帯主の職業と合せて適格な欄に記入して下さい。

(注4) 備考欄には参考になる事項をなるべく詳しく記入して下さい。

別記第4号様式（第3章第3節4関係）

災 害 情 報				
報 告 日 時	月 日 時現在	発受信日時	月 日 時 分	
発 信 機 関		受 信 機 関		
発 信 担 当 者		受信担当者		
発 生 場 所				
発 生 日 時	月 日 時 分	災害の原因		
気象等の状況	雨 河 川 水 量 潮 位 波 高 風 そ の 速 そ の 他			
ライフライン関係の状況	道 路 鉄 道 電 話 水 (飲料水) 電 気 そ の 他			
応急措置の状況	(1) 災害対策本部等の設置	(名 称) (設置日時)	月 日 時 分	設置
		(名 称) (設置日時)	月 日 時 分	設置
		地 区 名	被害棟数	被災世帯
	(2) 災害救助法適用の状況	(救助実施内容)		

	(3) 避難の状況	区 分	地 区 名	避 難 場 所	人 数	日 時	
		自主避難					
		避難勧告					
		避難指示 ( 緊 急 )					
応 急 措 置 の 状 況	(4) 自 衛 隊 派 遣 要 請 の 状 況						
	(5) そ の 他 措 置 の 状 況						
	(6) 応 急 対 策 出 動 人 員	(ア) 出 動 人 員				(イ) 主 な 活 動 状 況	
		市 町 村 職 員	名				
		消 防 職 員	名				
		消 防 団 員	名				
		そ の 他 ( 住 民 等 )	名				
		計	名				
そ の 他		( 今 後 の 見 通 し 等 )					



被害状況報告書（速報 中間 最終）

				月 日 時 分			時現在		
災害発生日時				月 日 時 分			災害の原因		
災害発生場所									
発信	機関(市町村)名			受信	機関(市町村)名				
	職・氏名				職・氏名				
	発信日時				受信日時				
項目		件数等	被害金額(千円)	項目		件数等	被害金額(千円)		
① 人的被害	死者	人	※個人別の氏名、性別、年齢、原因は、補足資料で報告	⑤ 土木被害	道 工 事	河川	箇所		
	行方不明	人				海岸	箇所		
	重傷	人				砂防設備	箇所		
	軽傷	人				地すべり	箇所		
計	人	急傾斜地	箇所						
② 住家被害	全壊	棟			市町村 工 事	道路	箇所		
		世帯				橋梁	箇所		
	半壊	棟				小計	箇所		
		世帯				河川	箇所		
	一部破損	棟				道路	箇所		
		世帯		橋梁	箇所				
	床上浸水	棟		小計	箇所				
		世帯		港湾	箇所				
	床下浸水	棟		漁港	箇所				
		世帯		下水道	箇所				
計	棟	公園	箇所						
	世帯	崖くずれ	箇所						
	人	計	箇所						
③ 非住家被害	全壊	公共建物	棟	⑥ 水産被害	漁 船	沈没流出	隻		
		その他	棟			破損	隻		
	半壊	公共建物	棟			小計	隻		
		その他	棟		漁港施設	箇所			
	計	公共建物	棟		共同利用施設	箇所			
	その他	棟	その他施設	箇所					
④ 農業被害	農地	田	流失・埋没等	ha	⑦ 林業被害	道 有 林	林地	箇所	
			浸冠水	ha			治山施設	箇所	
		畑	流失・埋没等	ha			林道	箇所	
			浸冠水	ha			林産物	箇所	
	農作物	田	ha	その他			箇所		
		畑	ha	小計		箇所			
	農業被害	農業用施設		箇所		一 般 民 有 林	林地	箇所	
		共同利用施設		箇所			治山施設	箇所	
		営農施設		箇所			林道	箇所	
		畜産被害		箇所			林産物	箇所	
その他		箇所	その他	箇所					
計			小計	箇所					
			計	箇所					

項 目			件数等	被害金額(千円)	項 目			件数等	被害金額(千円)
⑧ 衛生 被害	水 道		箇所		⑪社会教育施設被害		箇所		
	病 院	公 立	箇所		⑫ 社会福祉 施設等被害	公 立	箇所		
		個 人	箇所			法 人	箇所		
	清 掃 施 設	一般廃棄物処理	箇所		計		箇所		
		し尿処理	箇所		⑬ その 他	鉄道不通	箇所		＝
火葬場		箇所		鉄道施設		箇所			
計		箇所		被害船舶(漁船除く)		隻			
⑨ 商工 被害	商 業	件		空 港		箇所			
	工 業	件		水 道		戸		＝	
	そ の 他	件		電 話	回線		＝		
	計	件		電 気	戸		＝		
⑩ 公立文教 施設被害	小 学 校	箇所		ガ ス	戸		＝		
	中 学 校	箇所		ブ ロ ッ ク 塀 等	箇所		＝		
	高 校	箇所		都 市 施 設	箇所		＝		
	その他文教施設	箇所		被 害 総 額					
	計	箇所		火 災 発 生	建 物	件			
公共施設被害市町村数	団体		危 険 物		件				
被災世帯数	世帯		そ の 他		件				
被災者数	人		消防団員出動延人数		人				
消防職員出動延人数	人								
災害対 策本部 の設置 状況	道（総合振興局又は振興局）								
	市町村名	名 称			設置日時	廃止日時			
災害救助法 適用市町村名									
補足資料（※別葉で報告） ○災害発生場所 ○災害発生年月日 ○災害の種類概況 ○人的被害（個人別の氏名、性別、年令、住所、職業、被災場所、原因）→個人情報につき取扱い注意 ○応急対策の状況 ・避難の勧告・指示の状況 ・避難所の設置状況 ・他の地方公共団体への応援要請、応援活動の状況 ・消防、水防、救急・救助等消防機関の活動状況 ・自衛隊の派遣要請、出動状況 ・災害ボランティアの活動状況   ほか									

## 職員動員連絡簿

職員番号	氏 名	連絡先（電話番号）
現 住 所		緊急連絡先
		氏名(関係) ( )
		住 所
		電 話 番 号
自宅から勤務地までの経路（詳しく記入のこと・地図コピー貼付可）		
(1) この様式は2部作成し、1部を所属長、1部を統括班（防災対策室）に提出するものとする。 (2) この連絡簿による連絡は、災害時において利用するものであり明確に記入すること。 (3) この連絡簿は所属長が保管し、所属長は常に災害時の呼出に支障のないようにしておくこと。		

非常配備体制報告書

本部長様

年 月 日

（ 部 部長名： ）

班 名	配 備 人 員	配 備 完 了 日 時	備 考
班	人	日 時 分	
班	人	日 時 分	
班	人	日 時 分	
班	人	日 時 分	
班	人	日 時 分	
班	人	日 時 分	
班	人	日 時 分	
班	人	日 時 分	
計	人		

注) 災害対策本部の組織、役職を記載すること

注) この様式は統括班（防災対策室）に提出すること。

別記第8号様式（第5章第2節2(2)関係）

動 員 可 能 者 数 報 告 書

本 部 長 様

年 月 日

( 部 部長名： )

班 名	人 員	事 務		技 術	
		男	女	男	女
班	人	人	人	人	人
班	人	人	人	人	人
班	人	人	人	人	人
班	人	人	人	人	人
班	人	人	人	人	人
班	人	人	人	人	人
班	人	人	人	人	人
班	人	人	人	人	人
計	人	人	人	人	人

注) 災害対策本部の組織、役職を記載すること

注) この様式は統括班（防災対策室）に提出すること。

別記第9号様式（第5章第2節2(3)関係）

応 援 要 請 書

本 部 長 様

年 月 日

( 部 部長名 : )

1 応援を必要とする理由				
2 応援を必要とする班				
3 応援を必要とする人員	事 務		技 術	
	男	女	男	女
	人	人	人	人
4 従 事 事 務 の 内 容				
5 従 事 期 間	年 月 日	年 月 日	時 分	から 分まで
6 摘 要				

注) 災害対策本部の組織、役職を記載すること

注) この様式は統括班（防災対策室）に提出すること。







物資給与及び受領簿

岩見沢市

住家被害程度区分		給与の基礎となった世帯構成員数	
----------	--	-----------------	--

災害救助用物資として、下記のとおり受領しました。

年 月 日

住所  
 \_\_\_\_\_  
 〈世帯主〉 氏名  
 \_\_\_\_\_

給与年月日	品 目	数 量	備 考	給与年月日	品 目	数 量	備 考

注) 被災者の受領年月日は、その世帯に対し最後に給与された物資の受領年月日とすること

別記第13号様式（第5章第8節6(1)関係）

応急仮設住宅台帳

岩見沢市

応急仮設住宅番号	世帯主氏名	家族数	所在地	構造区分	面積	敷地区分	着工月日	竣工月日	入居月日	実支出額	備考
		人								円	
		人								円	
		人								円	
		人								円	
		人								円	
		人								円	
計	世帯									円	

注1)「応急仮設住宅番号」欄は、応急仮設住宅に付した番号とし、設置箇所を明らかにした簡単な図面を作成し添付すること。

注2)「家族数」欄は、入居時における世帯主を含めての人員数を記入すること。

注3)「所在地」欄は、応急仮設住宅を建設したところの住所を記入すること。

注4)「構造区分」欄は、木造住宅、プレハブ住宅、パイプ式組立住宅を記入すること。

注5)「敷地区分」欄は、公私有地別とし、有無償の別を明らかにすること。

注6)「備考」欄には、入居後における経過を明らかにしておくこと。

住宅応急修理記録簿

岩見沢市

世帯主氏名	修理箇所概要	完了月日	実支出額	備考
		月 日	円	
		月 日	円	
		月 日	円	
		月 日	円	
		月 日	円	
		月 日	円	
		月 日	円	
		月 日	円	
		月 日	円	
		月 日	円	
		月 日	円	
		月 日	円	
		月 日	円	
		月 日	円	
計	世帯		円	

第 号  
年 月 日

空知総合振興局長 様

岩見沢市長

## 災害派遣要請の要求について

標記のことについて、次のとおり のため緊急措置が必要なので、自衛隊の災害派遣の要請を要求します。

### 記

- 1 災害の情况及び派遣を要請する事由
- 2 派遣を希望する期間
- 3 派遣を希望する区域（区域図添付）及び活動内容
- 4 派遣部隊が展開できる場所
- 5 派遣部隊との連絡方法、その他参考となる事項

- (注) 1 緊急の場合は、電話で要請するものとする。  
2 前項の場合においても、この様式の項目に従って行うものとする。  
3 電話によって要請した場合であっても、速やかに書類を送付するものとする。

空知総合振興局長 様

岩見沢市長

**自衛隊災害派遣部隊の撤収要請の要求について**

年 月 日付け 第 号で要請を要求したこのことについて

のため撤収方要請を要求します。

記

1 撤収日時 年 月 日 時 分

2 撤収地域

北海道消防防災ヘリコプター緊急運航伝達票

要請日時：	年 月 日 時 分
-------	-----------

次のとおりヘリコプターの出動を要請します。

		要請機関名									
		担当者職氏名									
		連絡先	TEL					FAX			
災害の状況・派遣理由	覚 知										
	災害発生日時										
	災害発生場所										
	災 害 名										
	災害発生状況 ・ 措 置 状 況										
派遣を必要とする区域						希望する活動内容					
気象の状況											
離着陸場の状況	離着陸場名										
	特記事項	(照明、Hマーク、吹き流し、離着陸場周辺の状況（障害物）ほか)									
必要とする資機材						現地での資機材確保状況					
						特記事項					
傷病者の搬送先						救急自動車等の手配状況					
他機関の応援状況	他に応援要請している機関名										
	現場付近で活動中の航空機の状況										
現地最高指揮官	(機関名)					(職氏名)					
無線連絡方法	(周波数) Hz										
その他の参考となる事項											
搭乗者	所属	職	氏 名	年齢	所属	職	氏 名	年齢	備考		

北海道消防防災ヘリコプター緊急運航に係る災害等状況報告書

総括責任者

北海道総務部危機管理監 様

岩見沢市長

印

北海道消防防災ヘリコプター緊急運航要領第8条の規定に基づき、次のとおり報告します。

災害発生日時	年 月 日 ( ) 時 分								
災害発生場所									
派遣区域									
離着陸場									
使用した資機材									
傷病者の搬送先									
消防防災ヘリコプターに係る活動内容等	【地元の活動状況（消防防災ヘリコプター運航に係る分）								
	【消防防災ヘリコプターによる活動状況】								
災害発生状況 措置状況									
その他参考となる事項									
搭乗者	所属	職	氏名	年齢	所属	職	氏名	年齢	備考

別記第19号様式（第6章第5節8(2)関係）

〈表面〉

〈裏面〉

9 cm

6 cm

水防立入検査証

住所  
職名  
氏名

年 月 日

水防管理者 印

注 意

- 1 本書は、他人に貸与し、若しくは贈与し、又は勝手に訂正しないこと。
- 2 本書は、身分を失ったときは、直ちに発行者に返還すること。
- 3 本書は、水防法49条第2項による立入票である。



第 号

公 用 負 担 命 令 書

住所

氏名

水防法第28条第1項の規定により、次のとおり公用負担を命ずる。

1 目 的 物

(1) 所 在 地

(2) 名 称

(3) 種 類

(4) 数 量

2 負 担 内 容

(使用、収用、処分等について詳記すること。)

年 月 日

命令者 職氏名

印

別記第21号様式（第6章第6節1(1)ウ関係）

第 号

**公 用 負 担 権 限 委 任 証**

住所  
職名  
氏名

上記の者に 区域における水防法  
第28条第1項の権限行使について委任した  
ことを証明する。

年 月 日

委任者 氏名 印

9 cm

6 cm

## 水防活動実施報告書

岩見沢市

区 分	水防活動 延人員	使 用 資 材 費			備 考
		主 要 資 材	そ の 他 資 材	計	
水防管理団体 分（前回迄）	人	円	円	円	
月分	人	円	円	円	
累 計	人	円	円	円	

（作成要領）

1. 「水防管理団体分（前回迄）」欄は、前回報告分に係る「累計」欄の数及び金額を記入すること。
2. 「主要資材」欄は、土のう、シート、ロープ、生木、くい、板類、鉄線、釘、かすがい、置石及び土砂の使用額を記入すること。
3. 「その他資材」欄は、主要資材以外の資材の使用額を記入すること。